

2019 雪山入門セミナーオプション山行

奥美濃・荒島岳山行

雪上の難路あり、ガスと風雪の中での行動ありで雪山の醍醐味を味わった訓練山行となった

2019年3月23日～24日

<参加メンバー> 8人(男性6人、女性2人)

<天候> 3/23 晴れ時々曇り 3/24 ガス、雪後曇り、後晴れ

<コースタイム>

3/23(土)

JR 越美北線勝原駅 10:36 着 — 10:58 勝原スキー場跡(駐車場) — 12:16 登山口 — 12:44 トトロの木 — 14:13 シャクナゲ平(テント設営・防風ブロック造り実習)

3/24(日)

4:00 起床、6:47 出発 — 8:40 荒島岳、8:55 出発 — 越前下山への縦走路を進むがガスによる視界不良のために途中から引き返す — 10:52 シャクナゲ平 — 14:00 勝原駅、14:46 発の電車で帰路に着いた

<山行の概要>

2019 雪山入門セミナーのオプション山行として実施した。過去2回荒島岳山行を実施しているが、今回は越前下山へと縦走することにした。しかし、未明から降雪があり、おまけにガスによる視界不良もあって途中まで縦走を試みたが、結果、断念した。

過去も暖冬で雪が少ないとはいえ、シャクナゲ平辺りでは雪上のテント設営には十分な雪がある。荒島岳が初めての参加者には少しきつかったかもしれないが、1泊の山行としてはアプローチが比較的楽であり、また、急な雪面の登下降があったりして、レベルアップをはかるにはよい山である。天気が悪く、頂上からの眺望を楽しめなかったのが残念であった。



1. 勝原駅を出発し、暫くは舗装道を歩く



2. 勝原スキー場跡に到着



3. 旧スキー場の跡を進む



4. あちこちにフキノトウがあったので、採ってテント場で食べた



5. スキー場の跡をなお進む



6. リフト設備の残骸のところで休憩する



7. スキー場跡を離れ、ここから登山道が始まる



8. 標高 700m 辺りから雪が現れる



9. 立派なブナの大木



10. 「トトロの木」が倒れていた
前に来たときには元気だったのに・・・



11. 「トトロの木」の看板が寂しい



12. 美しいブナの林の中を歩く



13. 白山平 奥に真っ白な白山が見えていた



14. 標高 1204mのシャクナゲ平に到着



15. 早速、テント設営のために実技講習を兼ねて防風ブロック造りを行った



16. トイレも完成



17. 翌朝、小雪が舞う中テントの撤収作業を行う



18. パッキングを終え、アイゼンを装着してさあ出発



19. 辺り一面、未明からの新雪に覆われて、トレースは完全に消えていた



20. 荒島岳との間の鞍部を通過する



21. いきなり雪の急登となる



22. 滑落事故が多発しているという難路を登る



23. 休憩、時々ガスが晴れて素晴らしい光景が目に入る



24. 風雪とガスの中を黙々と進む



25. 濃いガスの中、急登を登る



26. 急登を登り切ったところの道標



27. 荒島岳頂上の祠が見えてきた



28. ヤッターゼー



29. 1523mの荒島岳頂上
カメラマン以外全員集合



30. 越前下山へと縦走を始めたが、濃いガス
と新雪の深いラッセルのため、断念し戻る
ことに...



31. もちが坂の急斜面を下る



32. シャクナゲ平に近づく頃、そこはガスが晴
れ青空がきれいだった



33. シャクナゲ平に戻ってきた



34. シャクナゲ平を後にして一気に下る



35. だんだんと雪が少なくなる



36. 昨日休憩したリフトの残骸の場所に到着。
昨日、この辺りには雪はなかったが真っ
白に覆われていた



37. 旧スキー場の駐車場に戻ってきた



38. JR 勝原駅に到着



39. この後、越美北線のローカル車両に乗車
し、帰路についた。縦走は果たせなかつた
が、一定の成果はあったのではないかと